

事業者向け 放課後等デイサービス評価表 (R7. 3)

実施期間 令和7年3月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	意見等
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	5		
	②	職員の配置数は適切であるか	2	4	1	
業務改善	④	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	3		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
	⑩	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	
	⑫	活動プログラムが固定化されない様工夫されているか	6		1	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	1	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	1		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			

	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1		
	㉒ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4		
	㉓ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6		
	㉔ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		7		
	㉕ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	2	
	㉖ 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2		
	㉗ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6		
	㉘ 運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	6	1		
保護者への説明責任等	㉙ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			
	㉚ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携が支援しているか	3	4		
	㉛ 子供の保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2		
	㉜ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信	3	4		
	㉝ 個人情報に十分注意しているか	7			
	㉞ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	5	2		
	㉟ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6		
非	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3		
	㉟ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	1		

常時等の対応	③⁹ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	3		
	④⁰ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3		
	④² ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	1	

